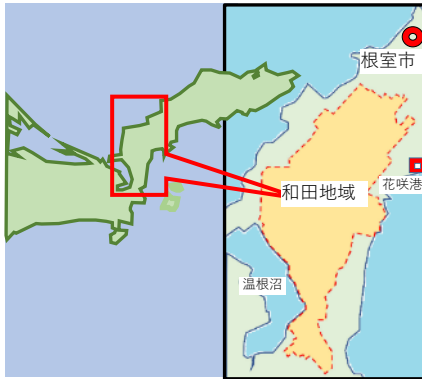
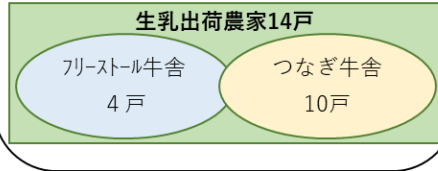


草、牛、人から地域がつながるゆとりある酪農の創出 伝統を受け継ぐ希望溢れる酪農郷

§ 対象地域概要



対象地域：根室市和田地域14戸
 1戸当たり 草地86ha 経産牛84頭
 平均出荷乳量709 t
 平均個体乳量7,700kg
 経営主平均年齢61歳（後継者数7人）



根室市出荷乳量51,700 t
 (R3年)のうち9,934 tに
 なる約19%を生産

草→牛→人のつながり・
 循環を再確認・再構築



1 課題の背景

良質粗飼料生産の推進

○多くの農場で、①ほ場管理台帳の整備がなく、土壌診断に基づいた適正施肥が行われていないため植生の悪化、②収穫の遅れによる牧草栄養価の低下が懸念される。

繁殖成績の改善

○地域の分娩間隔は根室管内平均より長く、分娩前後の飼養管理の改善が求められている。

労働環境の改善

○担い手が減少する中、地域として今後の営農体制を検討する場が求められている。

- 5 -

2 活動の経過



写真1 牧草実証試験ほ場現地検討会



写真2 ほ場台帳の活用



写真3 定期的な乳牛モニタリング技術支援



写真4 労働環境の改善に向けた検討会開催

草

草と人

牛と人

人と人

3 活動の成果

表1 成果の概要(令和4年度目標達成度)

| 具体的推進事項 | 目標事項 | 現況 | 目標 | 実績 | 実績/目標 |
|------------|--------------|----|-----|----|-------|
| 良質粗飼料生産の推進 | 適正な草地管理の実践 | 2戸 | 4戸 | 3戸 | 75% |
| | ほ場管理台帳の作成と活用 | 0戸 | 11戸 | 8戸 | 73% |
| 繁殖成績の改善 | 分娩前後の飼養管理改善 | 3戸 | 4戸 | 2戸 | 50% |
| 労働環境の改善 | 改善に向けた検討会実施 | 0回 | 1回 | 1回 | 100% |

R4年活動からの農業者のアクションあれこれ



写真5 ほか台帳の整備



写真6 ほか台帳の活用(収穫ロール数聞き取り)

ほか台帳による「見える化」と活用により実践につながっていく！

H農場で牧草追播機による植生改善を実践



写真7 H農場ほか追播機による植生改善の様子

5戸の農場で牧草品質向上と低コスト化に向け肥培管理を精査(取組事例:ほか台帳を活用、堆肥散布台数を明確にし化学肥料削減(写真8))

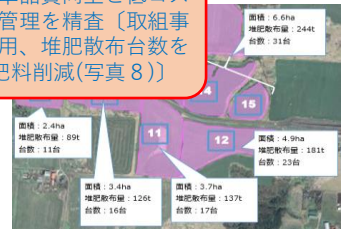


写真8 D農場R5年施肥管理シート提供の様子

乳検D.L繁殖管理アクセス数増加！

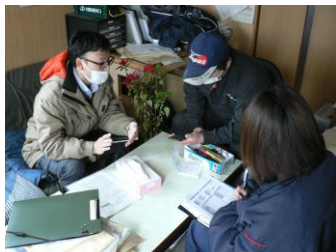


写真9 F農場:乳検D.Lを使い繁殖管理を効率化している様子

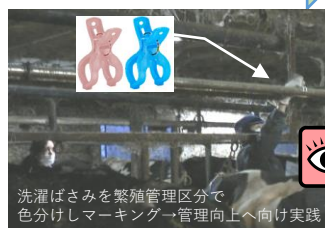


写真10 J農場繁殖管理「見える化」の取組の様子

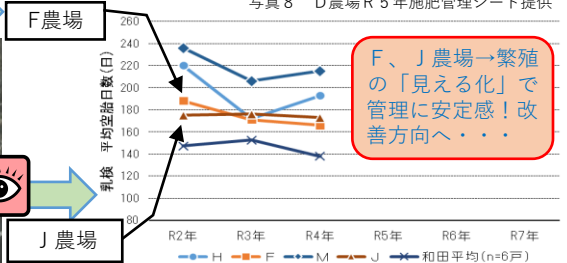


図1 繁殖改善取組4戸の間年空胎日数平均値推移

R4年活動から次の「核心」となる展開へ→具体的推進事項：労働環境の改善

目標を明確に家族みんなで情報を共有→将来計画シート作成を実践

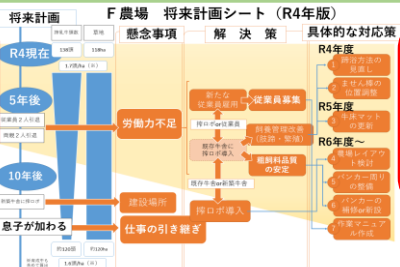


図2 作成された将来計画シート

労働環境の改善に向けた検討会に5農場の参加を頂き、「労働環境アンケート」結果の情報共有と意見交換



写真11 労働環境改善検討会の様子

経営経済的評価

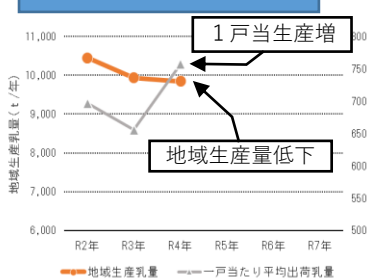


図3 地域生産乳量(14戸)の推移

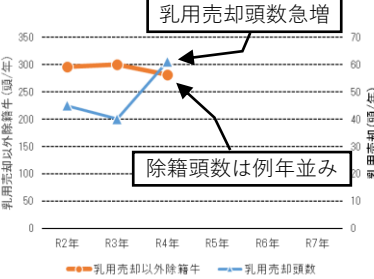


図4 2222 除籍牛頭数の推移

地域生産状況は低下・縮小、所得率の低下と売上高負債比率上昇

表2 経営の安定性と収益性の年次推移(10戸)

| 年度 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|------------|-------|-------|-------|----|----|----|
| 所得額(R2年比%) | 100 | 85 | 69 | | | |
| 所得率(%) | 29.8 | 26.0 | 21.3 | | | |
| 売上高負債比率(%) | 52.3 | 56.5 | 57.8 | | | |
| 自己資本比率(%) | 68.4 | 67.1 | 68.5 | | | |
| 固定比率(%) | 103.8 | 105.8 | 103.0 | | | |

注) 所得額は計画開始前(R2)の数値を100%とした。他の項目は実数値。

4 今後の活動

和田地域農業を次代につなぐために！

高品質・適正コスト粗飼料の生産

繁殖成績向上のための飼養管理と管理作業の効率化

将来計画・経営シミュレーションと労働環境改善検討会の継続実施

経営の安定とゆとりの創出

地域力の維持